

公募に関するQ&A（Ver.1）

「太陽光発電導入拡大技術開発／研究開発項目（Ⅱ）設置場所に応じた太陽光発電システム技術開発」（助成事業）

資料名	No	該当項目・内容	問	答
	1-1	1-(3)事業内容	太陽電池モジュール開発・設置施工開発・維持管理方法開発についてすべての開発を行わないといけないのか。	事業化に向けて必要な開発のみで問題ありません。
	1-2	1-(3)事業内容	施工技術開発の場合の太陽電池は海外製のものを使用してもよいか。	国内製の太陽電池を推奨していますが、海外製品を排除するものではありません。
	1-3	1-(3)事業内容	中間目標の「実装が想定される環境を模した環境下」とは何か。	実証は、事業化製品と同程度のサイズ且つ同一の曝露環境下で、簡易的な架台等（設置対象物が違うものでも可）へ設置して行うことを想定しています。
	1-4	1-(3)事業内容	最終目標の「実装が想定される環境下」とは何か。	実証は、事業化製品と同サイズ且つ同一の曝露環境下で、事業化を考えている対象物へ設置して行うことを想定しています。
	1-5	1-(3)事業内容	経済合理性とは何か。	新たにシステムを導入する場合、一般に初期費用・ランニング費用及び導入メリット・デメリット等をトータルで比較検討します。オフグリッドでの事業化を想定する場合、既存のエネルギー源又は導入をしない場合と比較し利益が見いだせれば導入が進みます。経済合理性とは、システム導入前後で得られる利益を示します。
	1-6	1-(6)事業規模	共同提案の場合の事業規模はどの程度か。	共同提案の場合は、共同者の合算値をⅠ提案として扱い、3億円/年（NEDO負担およそ2億円/年）が上限値となります。
	2-1	2.応募要件・実施要件	助成事業者の対象は企業のみか。	自己資金が必要ですが、大学等でも対象になります。

公募要領	2-2	2.応募要件・実施要件	応募要件を満たすか、満たさないかの判断はどのように行うのか。	必要とされる書類が漏れなく提出されているか、提案書類の所定事項に抜け漏れなく的確に記入されているかNEDOでチェックします。
	2-3	2.応募要件・実施要件	基本性能が完了しているとはどういう意味か。	実証を中心とした開発を想定しているため、事業化する部材のスペックと応募時点での部材のスペックが大きく乖離していることを想定していません。部材自体の開発を排除するものではありませんが、事業期間内での部材開発は機能付加的な開発をイメージして下さい。
	3-1	3.応募方法	提出期限はいつか。	2025年5月21日（水）正午アップロード完了です。この時点で必要とされる全ての資料・記入事項が充足していないと受付できません。懸念点がある場合は事前にご相談されることをお勧めします。（提案内容についてのご相談はお受けできません）
	3-2	応募方法	共同提案の場合、事業者毎に提案書は必要か。	共同提案の場合でも提案書は1通です。
	3-3	3.応募方法	事業シナリオを提出する理由はなにか。	本事業は事業化を本気で目指す事業者を対象としているため、事業シナリオで事業の可能性と開発項目の適合性を判断します。
	3-4	3.応募方法	事業シナリオは共同提案の場合幹事助成事業者のみの提出でよいか。	共同提案するすべての助成事業者の提出が必要です。役割分担に沿った事業シナリオを記載方法に従って作成をお願いします。 企業化計画についても同様に全ての助成事業者の提出が必要です。
	4-1	4.採択先の選定	企業化計画と事業シナリオの関係はなにか。	事業シナリオは企業化計画の事業計画に関する部分の詳細説明の位置付けです。両資料の整合を必ず取って下さい。
	4-2	4.採択先の選定	審査はどのように行われますか	受付された資料を元に、外部有識者による「採択審査委員会」とその結果を元にNEDO内で実施する「契約・助成審査委員会」の2段階で実施者を決定します。
提案書	5-1	5.研究体制	共同提案の組み合わせは「企業間」のみですか。	はい。その通りです。

事業内容	5-2	5.研究体制	企業の下に企業が付く体制、すなわち他の企業への委託も可能か。	委託先は企業、大学、研究機関など特に制限はございません。
発電コスト算出シート	6-1	算出シート	補助金の取り扱いについてどのように対応したらよいか？	補助金が本事業終了後も続く保証はありませんので、補助金「有」「無」の両方で算出をお願いします。この時補助金の名称・期間・趣旨等の情報を記載して下さい。
	6-2	算出シート	どのように記入したらよいか教えてほしい。	製品サイクル（生産又は購入→取付→運用→保守点検→撤去）のトータル費用を運用中の発電量（kWh）で除した値を現在価値に割り戻したのになります。 エクセルの「可変（入力必須）」の部分に各項目の数字を入力して頂ければ自動で計算されます。
	6-3	算出シート	発電コスト算出シートはオフグリッドでの事業化を検討している場合も必要か。	必要です。導入想定分野で求められる要件（経済合理性・消費エネルギー低減）を踏まえた定量的評価についても記載をお願いします。
	6-4	算出シート	劣化率、稼働年数、システム価格の内訳、稼働率、O&M、廃棄費用などはどのように記載すれば良いか。	直近の調達価格算定委員会を典拠して下さい。上記から変更する場合には根拠や理由を明確にして記載して下さい。また、事業内で上記を改善する場合には、実施内容、マイルストーン、KPIなどを設定をお願いします。
	6-5	算出シート	その他として何を記載すれば良いか。	システムを構成するのに必要な機器、設置に必要な経費（系統接続、環境影響評価など）を記入願います。
事業シナリオ	7-1	1.各事業主体の役割分担	全ての助成事業者が記載する必要があるか。	①共同提案する幹事助成事業者②委託を行う単独助成事業者が対象です。各事業体の役割分担を明確にする目的です。